



2027年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2026年8月12日

上場会社名 株式会社トランスジェニックグループ
コード番号 2342 URL <https://transgenic-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福永 健司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理財務部長 (氏名) 渡部 一夫 <https://transgenic-group.co.jp/contact/>

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画 (録画) 配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,659	14.4	163	261.2	156	154.3	136	404.6
2026年3月期第1四半期	3,197	10.9	45	—	61	—	26	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 94百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.17	—
2026年3月期第1四半期	1.62	—

(注) 2027年3月期第1四半期の包括利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	9,728	4,934	50.1	292.91
2026年3月期	9,735	4,839	49.1	287.03

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,877百万円 2026年3月期 4,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の連結業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,000	6.3	260	88.5	200	69.3	150	—
								9.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) , 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	16,999,141 株	2026年3月期	16,999,141 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	345,922 株	2026年3月期	345,922 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	16,653,219 株	2026年3月期1Q	16,653,219 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績見通しのご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しにより緩やかな回復基調が続きました。一方で、継続的な物価上昇に加え、原材料・エネルギー価格の高止まりや人件費・物流費等のコスト増加、為替相場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

創業支援事業につきましては、臨床試験や付加価値の高い発がん性試験などの非臨床試験の受注に注力し、受注高は前年同期比で増加しましたが、当第1四半期連結累計期間の完了試験は少なく、前年同期比で減収となりました。しかしながら、神戸研究所の閉鎖を見据えて同研究所の遺伝子改変マウス事業及び大動物薬理事業の機能移転・再配置に向けた準備を進めるとともに、事業運営の合理化によるコスト削減に努めました。この結果、前年同期比で減収となりましたが、損失幅は縮小いたしました。

投資・コンサルティング事業につきましては、Eコマース事業の市場環境が好転し、売上高が前年同期比で増加いたしました。また、卸売販売等の商社事業においては大型受注案件が完了したほか、製造等事業も需要の取り込みや価格転嫁に注力したことにより売上高が伸びました。さらに、各事業においてコスト管理に努め、前年同期比で大幅な増収・増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は3,659,068千円（前年同期比14.4%増）となり、営業利益につきましても163,500千円の利益（前年同期比261.2%増）となりました。経常利益につきましても、為替差益などの営業外収益9,324千円及び支払利息などの営業外費用16,442千円を計上した結果、156,383千円の利益（前年同期比154.3%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、法人税、住民税及び事業税19,209千円、法人税等調整額4,740千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失3,310千円などを計上した結果、136,032千円の利益（前年同期比404.6%増）となりました。

① 創業支援事業

当事業は、創業の初期段階である探索基礎研究・創業研究から、非臨床試験、臨床試験まで、創業のあらゆるステージに対応できるシームレスなサービスをグループで展開しております。

当第1四半期連結累計期間は、受注高は前年同期比で増加したものの、当第1四半期連結累計期間の完了試験は少なく前年同期比で減収となりましたが、事業運営の合理化によりコストも減少いたしました。この結果、売上高は435,646千円（前年同期比22.9%減）となり、前年同期比で減収となりましたが、営業利益につきましては14,821千円の損失（前年同期は23,872千円の損失）となり、前年同期比で損失幅が縮小しました。

② 投資・コンサルティング事業

当事業は、M&Aによる投資先子会社においてEコマース事業、商社事業及び製造等事業を展開するほか、幅広い分野における事業承継及び事業再生に係る助言・支援サービスを行っております。

当第1四半期連結累計期間は、市場環境が好転しEコマース事業による小売販売は前年同期比で増加いたしました。また、卸売販売等の商社事業において大型受注案件が完了したほか、製造等事業も需要の取り込みや価格転嫁に注力したことにより、前年同期比で売上高が伸びました。さらに、各事業において適正な在庫及びコスト管理に努めました。この結果、売上高は3,224,975千円（前年同期比22.4%増）となり、前年同期比で大幅な増収となりました。また、営業利益につきましても220,501千円（前年同期比87.6%増）となり、前年同期比で大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,778,110千円となり、前連結会計年度末に比べ69,411千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が124,076千円、電子記録債権が308,902千円、仕掛品が99,578千円、それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が56,314千円、前渡金が302,448千円、それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は2,950,736千円となり、前連結会計年度末に比べ75,924千円減少いたしました。これは主に、固定資産の償却により有形固定資産が15,672千円、のれんの償却等により無形固定資産が11,725千円、投資有価証券の時価評価等で投資その他の資産が48,526千円、それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,870,588千円となり、前連結会計年度末に比べ22,154千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が640,000千円増加した一方、支払手形及び買掛金が81,630千円、未払法人税等が43,653千円、前受金が389,044千円、受注損失引当金が36,465千円、その他の流動負債が67,323千円、それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は923,920千円となり、前連結会計年度末に比べ123,215千円減少いたしました。これは主に、返済により長期借入金が111,706千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は4,934,338千円となり、前連結会計年度末に比べ94,548千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を136,032千円計上した一方、その他有価証券評価差額金が38,106千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,134,967	2,259,043
受取手形、売掛金及び契約資産	1,114,914	1,058,599
電子記録債権	52,116	361,019
商品及び製品	1,573,910	1,568,456
仕掛品	764,954	864,533
原材料及び貯蔵品	133,740	90,046
前渡金	764,022	461,573
その他	171,667	116,790
貸倒引当金	△1,594	△1,953
流動資産合計	6,708,698	6,778,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,014,647	1,000,068
土地	917,473	917,473
その他（純額）	59,492	58,397
有形固定資産合計	1,991,612	1,975,939
無形固定資産		
のれん	484,252	472,370
その他	21,720	21,877
無形固定資産合計	505,972	494,247
投資その他の資産		
投資有価証券	224,466	166,352
その他	315,525	323,228
貸倒引当金	△10,917	△9,032
投資その他の資産合計	529,075	480,548
固定資産合計	3,026,660	2,950,736
資産合計	9,735,359	9,728,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,622	333,992
未払金	227,802	240,751
短期借入金	565,000	1,205,000
1年内償還予定の社債	109,000	109,000
1年内返済予定の長期借入金	462,356	450,813
未払法人税等	51,414	7,760
前受金	1,405,738	1,016,694
賞与引当金	64,676	63,542
受注損失引当金	109,399	72,934
その他	437,424	370,101
流動負債合計	3,848,433	3,870,588
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	902,556	790,850
退職給付に係る負債	70,822	70,297
その他	23,757	12,772
固定負債合計	1,047,135	923,920
負債合計	4,895,569	4,794,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	3,856,375	3,856,375
利益剰余金	850,407	986,440
自己株式	△116,016	△116,016
株主資本合計	4,640,766	4,776,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,442	67,335
為替換算調整勘定	33,788	33,720
その他の包括利益累計額合計	139,230	101,056
新株予約権	200	200
非支配株主持分	59,592	56,282
純資産合計	4,839,789	4,934,338
負債純資産合計	9,735,359	9,728,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,197,937	3,659,068
売上原価	2,587,957	2,944,439
売上総利益	609,980	714,628
販売費及び一般管理費	564,714	551,128
営業利益	45,265	163,500
営業外収益		
受取利息	31	3
為替差益	26,582	1,039
受取保険金	855	355
その他	3,382	7,925
営業外収益合計	30,852	9,324
営業外費用		
支払利息	12,896	15,672
その他	1,723	769
営業外費用合計	14,620	16,442
経常利益	61,497	156,383
特別利益		
固定資産売却益	-	825
受取補償金	10,596	-
過年度消費税等戻入額	26,832	-
特別利益合計	37,428	825
特別損失		
事業再編損	34,679	536
特別調査費用等	25,180	-
特別損失合計	59,859	536
税金等調整前四半期純利益	39,066	156,672
法人税、住民税及び事業税	18,715	19,209
過年度法人税等	10,262	-
法人税等調整額	1,331	4,740
法人税等合計	30,309	23,950
四半期純利益	8,756	132,722
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,201	△3,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,958	136,032

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	8,756	132,722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,616	△38,106
為替換算調整勘定	△6,268	△67
その他の包括利益合計	△3,652	△38,174
四半期包括利益	5,104	94,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,305	97,858
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,201	△3,310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	25,560千円	24,495千円
のれんの償却額	11,782	11,782

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	創薬支援事業	投資・コンサル ティング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	563,378	2,634,559	3,197,937	-	3,197,937
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,500	26	1,526	△1,526	-
計	564,878	2,634,585	3,199,464	△1,526	3,197,937
セグメント利益又は損失(△)	△23,872	117,557	93,685	△48,419	45,265

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△48,419千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	創薬支援事業	投資・コンサル ティング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	434,146	3,224,921	3,659,068	-	3,659,068
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,500	53	1,553	△1,553	-
計	435,646	3,224,975	3,660,621	△1,553	3,659,068
セグメント利益又は損失(△)	△14,821	220,501	205,679	△42,178	163,500

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△42,178千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。